



2022年4月14日

各位

会社名 株式会社 識学
代表者氏名 代表取締役社長 安藤広大
(コード番号 7049 東証グロース)
問合わせ先 取締役経営推進部長 佐々木大祐
(TEL: 03-6821-7560)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年2月期の決算において、下記のとおり特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. のれんの減損損失の計上（連結決算）

当社の連結子会社である株式会社シキラボ（以下、「シキラボ」）はSaaSに関する開発業務の受託や当社のプラットフォームサービスである「識学クラウド」の開発・保守を行っておりますが、当社グループにおける経営資源の効率化を図るため、当社を存続会社とし、シキラボを消滅会社とする吸収合併を行います。本合併に伴うシキラボの受託開発事業の再編成により、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、のれんの回収可能性を慎重に検討した結果、当連結会計期間において15百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 子会社株式の減損処理及び貸倒引当金繰入額並びに関係会社事業損失引当金の計上（個別決算）

上記の状況を踏まえ、当社が保有するシキラボに対する投融資等について評価を行った結果、当社が保有するシキラボ株式につきまして、その実質価額が著しく下落していることから、当社個別決算上、減損処理を実施し、関係会社株式評価損25百万円を計上いたしました。また、当事業年度末時点で債務超過となっているため、同社への債権について貸倒引当金繰入額2百万円を計上し、関係会社事業損失引当金繰入額17百万円を計上することといたしました。

また、当社の連結子会社である福島スポーツエンタテインメント株式会社の財政状態が、当事業年度末も引き続き債務超過となっているため、同社への債権について貸倒引当金繰入額を追加で42百万円を計上し、関係会社事業損失引当金繰入額93百万円を計上することといたしました。

これにより、2022年2月期の年度決算における同社への債権について計上した貸倒引当金は133百万円、関係会社事業損失引当金は107百万円となります。

なお、関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額並びに関係会社事業損失引当金は連結決算において消去されるため、連結損益計算書における影響はありません。

以上